# 関東地方

名前

問1　野菜の産出額が約863億円、果実の産出額が約854億円という高い水準にある千葉県では、東京都などの大消費地に近いという利点を活かした農業が展開されています。このような農業の形態を何と呼びますか。（2020年 新潟県公立入試 類似）

1. 近郊農業　2. 抑制栽培　3. 促成栽培　4. 粗放的農業

問2　地形図で「桜田門」と記される地点の周辺環境と、そこで起こった歴史的事項の組み合わせとして、地理的・歴史的背景の両面から正しいものを選択してください。（2015年 大分県公立入試 類似）

1. 東京駅の正面に位置し、大正時代に原敬首相が暗殺された事件の現場である。
2. 皇居の西側の高台に位置し、明治維新の際に無血開城の交渉が行われた場所である。
3. 皇居の北側に位置し、二・二六事件の際に反乱軍が占拠した中心地である。
4. 皇居外苑の南側に位置し、幕末に開国を断行した大老・井伊直弼が暗殺された場所である。

問3　日本の地域別農業産出額の内訳を示した統計において、米や畜産を抑えて野菜の割合が全体の約40%と最も高くなっている地域があります。この地域が、東京などの大消費地に近い利点を活かして、新鮮さが求められる野菜などを生産し出荷する農業の形態を何と呼びますか。（2026年 秋田県公立入試 類似）

1. 関東地方で行われている近郊農業
2. 九州地方で行われている畜産主体の農業
3. 東北地方で行われている稲作中心の農業
4. 北海道で行われている大規模な畑作

問4　茨城県のつくば市（筑波研究学園都市）では、夜間の居住人口（夜間人口）が約22.7万人であるのに対し、仕事や通学のために周辺地域から流入する人々を含めた人口（昼間人口）は約24.4万人に達します。このように昼間人口が夜間人口を上回る要因として、最も適切な説明はどれですか。（2021年 静岡県公立入試 類似）

1. 歴史的な街並みを保存した観光地が多く、全国から日帰りの観光客が昼間に集中するため
2. 大規模な工業団地が整備され、製造業に従事する外国人労働者の移住が進んだため
3. 都心部へのアクセスが良いため、夜間に都心から帰宅する会社員のベッドタウンとなっているため
4. 国の研究機関や大学が数多く移転・集積し、市外から通勤・通学する人が多いため

問5　群馬県の嬬恋村などの標高が高い地域では、夏の涼しい気候を利用して、他の地域での出荷が少なくなる時期に野菜を栽培する「抑制栽培」が盛んです。東京都中央卸売市場における統計で、8月の出荷量が約1万2000トンとピークに達する、この地域を代表する高原野菜の名称を選択してください。（2022年 福島県公立入試 類似）

1. ピーマン　2. レタス　3. キャベツ　4. はくさい

問6　足尾銅山鉱毒事件を解決するために尽力した田中正造が行った行動のうち、この事件を広く社会に周知させ、天皇に直接訴えかけようとした出来事を何と呼びますか。（2023年 京都府公立入試 類似）

1. 国会での解散命令　2. 自由民権運動の演説　3. 大政奉還の勧告　4. 明治天皇への直訴

問7　日本の工業の変遷において、1960年から2014年にかけて北関東工業地域が製造品出荷額の割合を飛躍的に高めた主な要因として、最も適切なものはどれか。（2018年 高知県公立入試 類似）

1. 高速道路網の整備により、内陸部への工場の進出が容易になったため
2. 周辺に広大な炭田が存在し、安価なエネルギー資源を確保できたため
3. 関東大震災後に、過密化した都心の工場が一斉に移転してきたため
4. 掘込港湾の建設が進み、大規模な臨海型コンビナートが形成されたため

問8　東京国際空港（羽田空港）から、新千歳空港や那覇空港へ向かう航空路線の旅客輸送数は、他の都市間を結ぶ路線に比べて非常に多いことが特徴です。このように、長距離区間において航空機の利用が鉄道（新幹線）に対して高い競争力を持つ主な理由として、適切な説明はどれですか。（2022年 香川県公立入試 類似）

1. 航空機は鉄道に比べて一度に運べる貨物量が多いため、旅客と同時に大量の農産物を輸送するのに適しているから。
2. 北海道や沖縄県には鉄道が一切通っておらず、島国である日本において他地方と移動する手段が航空機に限られているから。
3. 羽田空港と新千歳・那覇を結ぶ路線は、主に海外からの観光客が国際線から乗り継ぐための専用路線として整備されているから。
4. 目的地までの距離が遠くなるほど、移動にかかる所要時間の短縮効果が、鉄道に比べて航空機の方が大きくなるから。

問9　ある年の統計において、東京都の社会増加率は0.80、自然増加率は0.05でした。その4年後の統計では、社会増加率が0.66と依然として高いものの、自然増加率はマイナス0.01を記録しました。この2つの時点のデータを比較して読み取れる、東京都の状況として適切な記述を選びなさい。（2017年 沖縄県公立入試 類似）

1. 自然増加率の低下は東北地方で見られる傾向とは異なり、東京都では出生率が急上昇した結果、死亡数が上回ったことを示している。
2. 社会増加率が自然増加率よりも高い状態は解消され、自然増加率が東京都の人口動態における最大の決定要因となった。
3. 社会増加率が低下傾向にあるため、東京都では沖縄県などのように自然増加を主軸とした人口維持政策に切り替わった。
4. 自然増加率がマイナスに転じたことで、東京都の人口増加は他地域からの流入（社会増加）に依存する構造がより鮮明になった。

問10　関東地方の都県を比較した統計において、ある都県では、夜間人口（常住人口）に対する昼間人口の割合を示す「昼夜間人口比率」が117.8%という極めて高い数値を示しています。また、15歳から64歳の「生産年齢人口」の割合も周辺の県より高いという特徴があります。このような人口特性を持つ都道府県はどこですか。（2021年 徳島県公立入試 類似）

1. 東京都　2. 埼玉県　3. 茨城県　4. 千葉県

問11　1980年代までの都市部では、地価の高騰などにより人口が郊外へ流出する現象が見られましたが、近年では地価の下落や再開発を背景に、郊外から再び都市中心部へと人口が流入する現象が起きています。この現象を何と呼びますか。（2024年 岐阜県公立入試 類似）

1. ドーナツ化現象　2. 限界集落化　3. 都心回帰現象　4. 過疎化現象

問12　関東平野の広範囲に見られる、富士山などの火山から噴き出した灰が長い年月をかけて降り積もってできた、鉄分が酸化したことによる赤みを帯びた土の層を何と呼びますか。（2026年 和歌山県公立入試 類似）

1. 真砂土　2. 関東ローム　3. シラス　4. 泥炭層

問13　関東地方などの大消費地の周辺で行われている、生乳を短い時間で輸送する利点を活かした酪農の形態を何と呼ぶか、最も適切なものを選びなさい。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 適地適作としての酪農　2. 山地を利用した移牧　3. 輸出を目的とした商業的農業　4. 大消費地向けの近郊農業